

# 第2期データヘルス計画のご報告

2018年より第2期データヘルス計画が始まりました。2023年まで、6年間の保健事業計画※です。当グループは第1期と同様、「肥満予防対策」「重症化対策」「禁煙推進」に重点を置き、会社とともに取り組みます。

※データヘルス計画とは健康保険組合が持つ健診データや医療費の情報を基に総合的に分析して、グループの健康課題を浮き彫りにし事業会社と健康保険組合が協働し進めていく保健事業の計画書です。国から健康保険組合に作成と報告を義務づけられています。

# 1

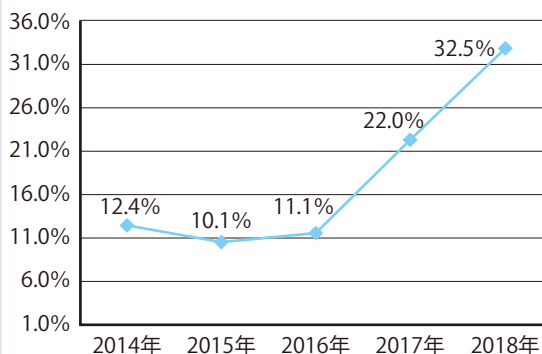
## 肥満予防対策

- ① 特定保健指導実施率が、国の目標数値(55%)よりも格段に低い
- ② 肥満者割合の増加が止まらない

### 対策の方向性

- ① SGスマートプログラム(特定保健指導)実施率向上
  - ・2018年40%→2023年65%
- ② 肥満予防教育体制強化
  - ・SG×ライザップ健康セミナー

SGスマートプログラム実施率



# 2

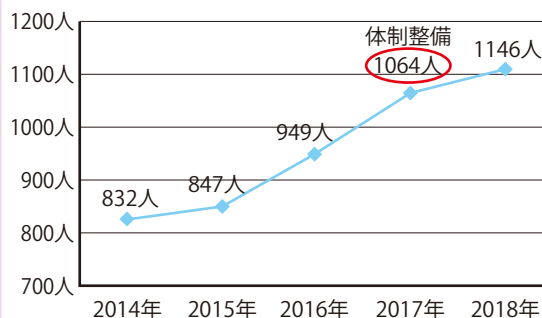
## 重症化対策

重症化している高血圧・糖尿病の未治療者(治療中断者)が相当数いる

### 対策の方向性

- ① 保健指導体制整備
  - ・会社・産業医・健保組合の役割分担の明確化およびルール化(具体的な手引きを含めた産業保健のしくみづくり)
- ② 対象者の拡大

健康リスク者数(緊急含)



# 3

## 禁煙推進

- 男女とも喫煙率が全国平均よりも著しく高い
- 受動喫煙対策
- ハイリスク層へのアプローチが必要(ぜんそく・がん・心脳血管疾患)

### 対策の方向性

- ① 喫煙率低下
  - ・2023年40%
  - ・会社組織(禁煙普及委員会)とともに環境整備
- ② 情報提供推進
  - ・冊子:赤ちゃんが生まれた家庭、ポスターおよび動画
- ③ ハイリスク層への個別アプローチ
  - ・禁煙外来紹介

全体喫煙者推移

